

平成 30 年度経済学部
「グローバル・リーダーズ選抜クラス(第 5 期生)」
概要と募集要項

概要

一橋大学経済学部「グローバル・リーダーズ・プログラム」の選抜クラス第 5 期生（平成 30 年度開始）を募集する。このクラスの学生には、以下の所定の要件を満たした場合に、卒業時に優等学位（honors degree）として経済学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了証書が授与される。

プログラム修了要件（本要件の適用対象は第 5 期生）

- ① 英語によって行われている専門科目に関する単位要件(本資料最後のページを参照のこと)
- ② 短期海外調査への参加（健康上の理由など特段の事情により参加できない場合を除く）
- ③ 短期海外調査と連動する基礎ゼミへの参加
- ④ 長期派遣留学（半年ないし 1 年）への参加（外国からの国費留学生であり長期派遣留学に参加できないなど特段の事情がある場合を除く）

選抜クラス参加の主なメリット

- ① 上記要件を満たすことで経済学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了証書が授与される。
- ② 部局間学生交流協定校（一橋大学全体ではなく、経済学部および商学部が独自に結んだ協定をもとに派遣留学を行っている外国大学のこと）への長期派遣留学の選抜においては選抜クラス学生が優先される。
- ③ 短期海外調査及びこれと連動する基礎ゼミへの参加は選抜クラス学生が優先される。
- ④ 平成 30 年度開講予定の、選抜クラスを主な対象とする基礎ゼミの履修においては、選抜クラス学生が優先される。
- ⑤ 選抜クラス向け各種イベントへの参加
- ⑥ グローバル・オフィスのスタッフによる、海外留学等に向けての助言の機会を得ることができる。

募集要項

1. 選抜人員 15名程度

2. 出願資格

平成30年1月1日現在一橋大学経済学部^に在籍し、平成30年4月に2年次に進級予定で、卒業時に経済学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了証書の授与を希望する経済学部生。プログラムの趣旨に基づいて、英語を母語とする外国人留学生は対象としない。

3. 出願手続き

(1) 出願期間

平成29年12月20日(水)～平成30年1月10日(水)

(2) 出願書類

- ① 経済学部グローバル・リーダーズ選抜クラス参加願：1通
(本プログラムのホームページに掲載された所定の書式に依ること)
- ② 志望理由書：2,000字程度(書式自由) 2部
- ③ 1年次春・夏学期の成績証明書(注：「成績確認表」ではない)：
原本1通
- ④ 「英語に関する試験・検定等」に係る証明書類(上記①の参加願の該当欄に記載がある場合のみ)：1通(複写可)

(3) 出願要領

- ① 提出先：西キャンパス本館1階 教務課
- ② 提出方法：角2号封筒に氏名・学籍番号を表書きし、「経済学部グローバル・リーダーズ選抜クラス出願書類」と明記して、上記(2)の出願書類を入れて、出願期間内に持参の上、提出すること。
*参加願の電子ファイル(写真は貼付しなくても可)を、経済学部グローバル・オフィス宛(g-office@econ.hit-u.ac.jp)に電子メール添付で送ること。

4. 選考方法

出願書類に基づき第1次審査(書類選考)を行い、第1次審査の合格者を対象に第2次審査(面接試験)を行う。出願書類、面接試験、1年次成績及び平成29年度中に行われる2回の英語プレイスメントテストの成績を総合して、最終合格者を決定する。

5. 第1次審査（書類選考）の結果発表
平成30年1月16日（火）13時 教務課掲示板（西キャンパス本館西側）
6. 第2次審査（面接試験）
 - （1）日程：平成30年1月17日（水）もしくは19日（金）の12時より
（ただし、集中講義受講者は時間を考慮する）
 - （2）試験会場：一橋大学国立西キャンパス（予定）
試験室その他詳細は、第1次審査の結果発表と合わせて
教務課掲示板に発表する。
 - （3）結果発表：平成30年2月16日（金）13時 教務課掲示板
7. 最終合格者発表
平成30年3月中旬～下旬 教務課掲示板
8. 注意事項
 - （1）出願に関する問い合わせは、経済学部グローバル・オフィスで受け付ける（g-office@econ.hit-u.ac.jp）。
 - （2）出願書類に不備がある場合には出願を受け付けない。成績証明書は必ず原本を提出すること（写しは不可）。
 - （3）出願書類は返却しない。
 - （4）自筆する場合には黒または青のペンまたはボールペンを用いること（鉛筆書きは不可）。

備考：グローバル・リーダーズ選抜クラス(GL 選抜)英語科目履修要件

卒業までに、経済学部専門科目の単位（ゼミを除く）の6割以上を英語による授業で修得すること。具体的には、経済学部を卒業するに必要なゼミを除く専門科目の最低単位数(68-8=60)の6割以上、つまり **36単位以上**である。

本要件を満たすために算入できる英語科目の範囲は次の通り。

- ① 経済学部の英語開講科目・英語スキル科目
- ② 短期海外調査に付随する基礎ゼミ（今年度で言えば太田先生、金先生によるもの）
- ③ 海外調査 A、海外調査 B
(注1) 具体的な該当科目リストは年度初に作成の上配布する。
(注2) 基礎ゼミを含め、成績表上は「自由選択科目」として扱われた科目であっても、上記リストにある科目であれば、本要件に算入できる。
- ④ 派遣留学先取得単位のうち、「振替認定」によって経済学部専門科目への振替が認められたもの
- ⑤ 派遣留学先取得単位のうち、「科目認定」によって「派遣留学特別講義」への振替が認められたもののうち、グローバル・リーダーズ・プログラム運営委員会が経済学科目としての専門性が十分に高いと認定したもの

以上